

静岡市中小企業・小規模企業応援会議設置規約（案）

（設置）

第1条 この規約は、静岡市中小企業・小規模企業振興条例（平成31年静岡市条例第3号。以下「条例」という。）第1条に規定する目的を達成するため、条例第13条の規定に基づき、静岡市が基本的施策を効果的に実施するために行う意見の聴取について、中小企業・小規模企業及び民間団体等が主導で推進していくための会議として、静岡市中小企業・小規模企業応援会議を設置する。

（所掌事項）

第2条 静岡市中小企業・小規模企業応援会議（以下「応援会議」という。）の所掌事項は、次のとおりとする。

- （1）静岡市中小企業・小規模企業振興条例第11条に規定する基本的施策の実施に当たり、その施策を効果的に実施するための意見を行うこと。
- （2）中小企業・小規模企業、民間団体等及び行政との相互連携による、中小企業・小規模企業等の振興に資する取組の検討及び実施に関すること。
- （3）前3号に掲げるもののほか、中小企業・小規模企業等の振興に関し委員が必要があると認める事項

（組織）

第3条 応援会議は、委員15人以内をもって組織する。

2 委員は、次に掲げる組織から推薦された者により組織する。

- （1）中小企業、小規模企業
- （2）中小企業・小規模企業等支援機関
- （3）中小企業団体
- （4）大企業
- （5）金融機関
- （6）教育機関等
- （7）前各号に掲げる者のほか、委員が必要があると認める者

（委員の任期）

第4条 委員の任期は、2年とする。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

2 委員は、再任されることができる。

（座長及び副座長）

第5条 応援会議に座長及び副座長を置く。

- 2 座長及び副座長は、委員の互選によりこれを定める。
- 3 座長は、応援会議の会務を総理し、応援会議を代表する。
- 4 座長は、応援会議の議事進行を担う。
- 5 副座長は、座長を補佐し、座長に事故があるとき、又は座長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第6条 応援会議は、原則として年度を通じて3回開催することとする。

- 2 応援会議は、座長が招集する。
- 3 応援会議は、委員の過半数の出席がなければ、会議を開くことができない。
- 4 応援会議の議事は、出席委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、座長の決するところによる。
- 5 応援会議は、必要があると認めるときは、会議に関係者の出席を求め、その意見又は説明を聴くことができる。

(専門部会)

第7条 第2条各号に掲げる所掌事項について、応援会議が必要とする事項について調査及び検討をさせるため、応援会議の議決を経て専門部会を置くことができる。

- 2 専門部会は、部会の目的に賛同する者をもって組織する。
- 3 専門部会に部会長を置き、部会長は、部会の会議の議事進行を担う。
- 4 第6条第2項から第5項の規定は、専門部会の会議について準用する。この場合において、同条中「応援会議」とあるのは「専門部会」と、「座長」とあるのは「部会長」と、「委員」とあるのは「部会員」と読み替えるものとする。

(事務局)

第8条 応援会議及び専門部会の事務を処理するため、事務局を置く。

- 2 事務局は、当分の間、静岡市産業政策課に置く。
- 3 事務局は、次に掲げる事務を行う。
  - (1) 会議の開催案内に関すること。
  - (2) 会議の議題等の資料作成に関すること。
  - (3) 会議の庶務に関すること。
  - (4) その他、会議の運営に関し必要な事項。

(雑則)

第9条 この規約に定めるもののほか、応援会議の運営に関し必要な事項は、座長が応援会議に諮って定める。

附 則

(施行期日)

- 1 この規約は、令和元年12月17日から施行する。

(委員の任期の特例)

- 2 この規約の施行後最初に就任する委員の任期は、第4条第1項の規定にかかわらず、令和4年3月31日までとする。